

芸術選奨文部科学大臣賞受賞記念  
小田井真美スペシャルトーク

私の暮らしかが  
あるところ  
アーティスト・イン・レジデンスが  
あるところ



入場  
無料

2026年

5月14日<sup>木</sup> 18:30~20:30

カナモトホール [札幌市民ホール]  
2階 会議室 1-2  
(札幌市中央区北1条西1丁目)

※開場は30分前

主催

ACF 札幌芸術文化フォーラム  
大和リース株式会社

後援

札幌市、札幌市教育委員会、札幌文化芸術  
交流センターSCARTS(札幌市芸術文化財  
団)、札幌国際芸術祭(SIAF)、(公財)北海道  
文化財団、AISプランニング、V-net札幌  
アートボランティアネットワーク

# 私の暮らしがあるところ、 アーティスト・イン・レジデンスがあるところ

さっぽろ天神山アートスタジオのAIRディレクター、小田井真美さんの芸術選奨文部科学大臣賞受賞を記念し、講演会を開催します。

小田井さんは22年にわたりアーティスト・イン・レジデンス(AIR)の普及に尽力し、札幌を拠点にその可能性を切り拓いてきました。本講演では、小田井さんがなぜこれほどまでにAIRに惹かれたのか、その原点に迫ります。

国内外のアーティストが札幌に滞在し、創作活動を行う中で生まれた「創造的循環」とは何か。同スタジオでの実践を軸に、都市型AIRが果たす役割、地域社会との接続、そして「アーティストの居場所」としての機能について、これまでの歩みと未来への展望を語っていただきます。



## 小田井 真美 ODAI Mami

1966年(昭和41年)広島市生まれ。武蔵野美術短期大学、女子美術大学卒業後1990年代にLOOK AT MUSIC名義でサウンドアーティストとの仕事で事業企画・運営を始める。アートイベントBONUSを東京大学駒場寮南食堂、中之島公会堂(大阪)、アップリンク(東京)などで実施。3 ART PROJECT(東京)以降、アーティストとの協働で多岐にわたる活動をおこなう。国際芸術祭事務局を経て、2003年(平成15年)からAIR事業とその環境など文化芸術活動の営みを支えるインフラ【機能/しくみ/状況】の開発と整備、調査に取り組みながら、AIR事業設計、運営現場に携わる。

2015-2017文化庁AIR事業協力者会議審査委員、2016-2021年京都Re-Search実行委員会アドバイザー(京都府)、2017-現在、アートリサーチセンター主宰、2022-現在、ちくごAIR評議委員(福岡県)、鳥取藝住実行委員会リサーチャー、女子美術大学 非常勤講師。令和7年度(第76回)芸術選奨芸術振興部門文部科学大臣賞。

札幌みらい塾 2026 ACF アートサロン in カナモトホール

芸術選奨文部科学大臣賞 受賞記念 小田井真美スペシャルトーク

ご予約は  
こちらから



## 私の暮らしがあるところ、 アーティスト・イン・レジデンスがあるところ

5月14日(木)18:30～ ※開場は30分前 入場無料

会場:カナモトホール [札幌市民ホール] 2階会議室1-2(札幌市中央区北1条西1丁目)

主催:ACF札幌芸術文化フォーラム 大和リース(株)

後援:札幌市、札幌市教育委員会、札幌文化芸術交流センター-SCARTS(札幌市芸術文化財団)、札幌国際芸術祭(SIAF)、(公財)北海道文化財団、AISプランニング、V-net札幌アートボランティアネットワーク

### ACF 札幌芸術文化フォーラムとは

創造都市札幌の芸術文化の未来を拓こうと、2007年春に市民有志が立ち上げた団体。市民と芸術家そして行政、企業を結ぶネットワークを形成し、さまざまなイベントを実施し、情報を発信している。市民らの協働による芸術文化の溢れるまち作りを目標としている。